



あすなる

有田市立保田小学校 校長室便り
令和4年11月21日発行
第12号

(文責 校長 出口雄三朗)

～ 収穫の秋 ～

地域の方々にお世話になりながら、3年生は7月に摘果体験学習を実施し、11月にみかんの収穫体験をしました。また5年生は5月に田植え体験を実施し、10月に米の収穫体験を行いました。加えて、地域の方々にご協力頂きながら、脱穀や精米をして、調理する学習に取り組みました。どちらも地域の産業であり、日頃から口にする農産物です。いつもおいしく頂くみかんやご飯が、どんなふうに作られるのか、どんな思いで作られているのかを知るよい機会となりました。



2年生は、1学期に植えて、ずっと世話してきたサツマイモが実りの時を迎えました。先日収穫してみると大きなイモがたくさんとれました。子どもたちの作文には「いーっぱいとれました」と喜びが綴られていました。こうした体験から出てくる感動は何事にも変えることができない子どもたちの成長の糧になると思います。



♪♪♪ 大成功の「音楽会」 ♪♪♪

音楽会の練習が始まって以来、保田小学校にはずっと音楽が鳴り響いていました。授業中はもちろん、朝早く来て練習したり、放課後残って練習したい・・・練習しておきたい、練習しておかなければと思う子どもたちが、誰に言われるわけでもなく、自分で練習を頑張っていました。とても素晴らしいと思いました。音楽会で発表する前に、もうすでに「大成功！！」だと思いました。子どもたちが自分で考え、自分で行動し、上手になっていく・・・そうした活動がきっと子どもたちの成長に繋がるのだと思います。たとえ、「音楽会」という発表の場で、うまくいっても、うまくいかないことがあったとしても、音楽会の取り組みを通して子どもたちは成長すると思います。

だから、今年も保田小学校の「音楽会は大成功！」だと胸を張って言えます！是非お家でも「よくがんばったね」と褒めてあげてください。

